

公益財団法人東京都交響楽団第24回定例理事会 議事要旨

- 1 日 時 令和5年3月23日(木)
10時00分から10時44分まで
- 2 場 所 公益財団法人東京都交響楽団事務室(東京都台東区上野公園)
- 3 出席者 理事数 9名 定足数 5名 出席 7名
出席者 近藤 誠一
佐藤 直樹
ウェブ会議による出席者
久故 雅幸
佐伯 光司
内藤 理
中谷 新司
中村 彰伸
欠席者 岩代 太郎
岩野 恵子
監 事
ウェブ会議による出席者
辺土名 厚
欠席者 戸谷 泰之

4 議事の経過及び結果

会議規程の規定により、議長に近藤理事長が就任した。定款の規定に基づき、議事録署名人に近藤理事長、佐藤常務理事、辺土名監事を指名した。なお、佐伯理事は、午前10時30分、決議事項第3号議案の決議が終了した時点で退席した。

【第1号議案】 2023年度 事業計画書 収支予算書 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 内 容

2023年度 事業計画書 収支予算書 資金調達及び設備投資の見込みを、議案のとおりとする。

(2) 質疑応答・意見等

なし

(3) 結 果

出席理事全員異議なく可決承認された。

【第2号議案】 2025年海外公演準備積立資産の計画変更について

(1) 内 容

2025年海外公演準備積立資産の計画変更について、議案のとおりとする。

(2) 質疑応答・意見等

辺土名監事：今年度の利益がどれだけ出るか、概算だけでも教えて欲しい。

事務局：今年度は5千万円ないしは6千万円の黒字を見込んでいる。その他に2020年度海外公演準備積立資産取崩しの残額が約7千万円あり、合わせると約1億2千万円の余剰を見込んでいる。

辺土名監事：公益法人には公益事業で利益を出してはいけないという制限があり、今回計画を前倒しにして積み立てることは監事としては妥当な処理と考えている。

(3) 結 果

出席理事全員異議なく可決承認された。

【第3号議案】 楽器購入資金積立資産の保有について

(1) 内 容

楽器購入資金積立資産の保有について、議案のとおりとする。

(2) 質疑応答・意見等

事務局：今年度の積み立てについては、計画に記載している1千4百万円を上限として、決算状況により積立資金の確保を行う見込である。

内藤理事：趣旨については了解した。楽器は楽団にとって一番大事な設備投資と考える。今回購入して終わりではないと思われるので、必要な楽器については然るべき対応を取り計画を策定して欲しい。

(3) 結 果

出席理事全員異議なく可決承認された。

【第4号議案】 楽器運搬トラック購入資金積立資産の保有について

(1) 内 容

楽器運搬トラック購入資金積立資産の保有について、議案のとおりとする。

(2) 質疑応答・意見等

なし

(3) 結 果

出席理事全員異議なく可決承認された。

【第5号議案】 「公益財団法人東京都交響楽団契約楽員就業規則」等の改正について

(1) 内 容

「公益財団法人東京都交響楽団契約楽員就業規則」等の改正について、議案のとおりとする。

(2) 質疑応答・意見等

なし

(3) 結 果

出席理事全員異議なく可決承認された。

【第6号議案】 役員等賠償責任保険の契約締結について

(1) 内 容

役員等賠償責任保険の契約締結について、議案のとおりとする。

(2) 質疑応答・意見等

なし

(3) 結 果

出席理事全員異議なく可決承認された。

5 報告事項

○ 近藤理事長より、「職務執行状況報告について」に基づき、2022年6月3日から2023年3月23日までの間の職務の執行状況につき報告がされ、これを了承した。

○ 佐藤常務理事より、「職務執行状況報告について」に基づき、2022年6月3日から2023年3月23日までの間の職務の執行状況につき報告がされ、これを了承した。

[質疑応答・意見等]

なし

6 その他

○ 事務局より、経費精算・勤怠管理業務の一部電子（クラウド）化の取組について報告がされた。

[質疑応答・意見等]

なし

以上をもって議案の全部審議及び報告が終了したので、議長は14時44分閉会を宣し、解散した。